

平成28年度一橋大学政策フォーラム

尊厳概念のアクチュアリティ

- 尊厳概念の定着した日本社会の構築に向けて -

【プログラム】

12:30-13:00 開場・受付

13:00-13:20 趣旨説明：加藤 泰史（一橋大学大学院社会学研究科教授）
「尊厳概念のアクチュアリティ」

13:20-14:20 第一部 DVと差別をめぐる尊厳問題

宮地 尚子（一橋大学大学院社会学研究科教授）
「暴力と尊厳：公私の二分法から公／親密／個の三文法へ」
石居 人也（一橋大学大学院社会学研究科教授）
「ハンセン病者の生と死をめぐる社会的価値 - 近現代の日本社会における -」

14:20-14:30 休憩

14:30-15:30 第二部 高齢者介護と福祉政策の尊厳問題

後藤 玲子（一橋大学経済研究所教授）
「公共政策における決定不可能性と倫理について」
浜渦 辰二（大阪大学大学院文学研究科教授）
「日独の高齢者介護の比較 - 「尊厳」概念を中心に -」

15:30-15:40 休憩

15:40-16:40 第三部 生と死を取り巻く尊厳問題

香川 知昌（山梨大学大学院医学工学総合研究部医学部医学教育センター教授）
「人間へのゲノム編集は許されるか？」
松田 純（放送大学客員教員／静岡大学大学院人文社会科学研究所特任教授）
「尊厳死と安楽死 - 「死ぬ権利」の法制化は「尊厳ある最期」を保障できるか」

16:40-16:50 休憩

16:50-18:20 登壇者全員によるパネルディスカッション

日 時 平成28年10月22日（土）13時00分～18時20分（12時30分 受付開始）

会 場 如水会百周年記念インテリジェントホール
東京都国立市中2-1 一橋大学西キャンパス構内

参加費：無料

お申込み方法 ①ご芳名（フリガナ）、②ご所属（企業名等）、③連絡先（E-mail）を明記の上、下記アドレスにてお申込みください。

E-mail：yasushi.kato@r.hit-u.ac.jp

※定員（100名）になり次第締め切ります。

主 催 一橋大学・一橋大学大学院社会学研究科

共 催 科学研究費助成事業 基盤研究（A）尊厳概念のアクチュアリティ-多元主義的社会に適切な概念構築に向けて-研究課題番号：25244001

トヨタ財団研究助成プログラム（A）共同研究助成（認知症患者を含む）高齢者ケアの現状を踏まえた高齢者の尊厳の比較文化的研究
とそれにもとづく福祉社会の新たな可能性の探求 助成番号：D14-R-0798

お問合せ 一橋大学大学院社会学研究科

TEL：042-580-8213 E-mail：info@soc.hit-u.ac.jp



HITOTSUBASHI
UNIVERSITY